

軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能 / 看護小規模多機能

No. 360 号

2022年(令和4年)7月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646

発行人：旭 博 之

編集：広報委員会

ホームページ：<http://www.shisei.or.jp/>

Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center



(4月に来日した12名です。成田空港にて)

外国人介護士を至誠ホームではフォーリンスタッフと呼んでいます。

①留学生として来日し、日本語学校を経て、介護専門学校の後、介護福祉士試験に合格し就労介護ビザで勤務する人、②技能実習生として来日し勤務している人、③特定技能資格者として来日・来園し、勤務している人がいます。6月現在約70人です。

配属先は、至誠特養に18名、アウリンコに18名、オンニに7名、調布若葉に3名、キートンに13名、そしてミンナに9名です。



副ホーム長兼 統括事務局長
金井 裕 一

フォーリンスタッフは元気で
明るい人達です。

6月以降はあと3名が来園して、合計では70名を超えます。至誠ホームの職員合計720名(4月1日現在)の内、フォーリンスタッフは約9.7%を占めます。

彼らは週40時間勤務のできる契約職員です。介護福祉士合格者は現在15名ですが、順次資格者を増やしてまいります。

出身国はベトナム・スリランカ・ネパール・カンボジア・ラオスそしてインドネシアの6カ国。一番多い国はインドネシア人の人達です。

住居は至誠ホーム本部6階職員寮と周辺に一括借り上げた3か所のアパートに、基本は2人部屋で住んでいます。貨幣価値が違っているので、日本で得た収入を貯めて国元に送金したり、将来の結婚や住宅資金にと積極的に仕事をしています。

日本での暮らし方については来園する前に、それぞれの支援団体等が事前にレクチャーをしてくれています。居住地の住民登録に始まり、日本で暮らすためのルール説明、立ち居振る舞いなどを教育し、さらに統括事務局にフォーリンスタッフ・コーディネータ(インドネシアの方です)を配置して、仕事と生活面について指導したり、相談に乗ったりしています。



2021年度 至誠ホーム 決算報告

至誠ホーム

副ホーム長 兼 統括事務局長

金井 裕一

5月28日(土)第355回理事会で決算案を承認いただきました。

事業活動収入は32億2千万であり、事業活動支出は32億3千万でした。その結果、経常収支差額は約1千万のマイナスでありました。

これまでの設備関係に要した資金等の償還金と合わせると、当期の資金収支差額は約5千万のマイナスでした。昨年度との比較では1億程度の改善と見えますが、介護現場での人員不足は変わっており、空床のユニットが続いており収益赤字の状態のままです。

昨年秋口から至誠ホーム「財政健全化策」を推進し、各事業所で収入を増やし、一方で節約に様々な形で取り組んで来ました。成果の発生には時間がかかっており、新年度も強力に取り組んで参ります。

一方法人本部に償還金の返済に大きなバックアップをいただくと共に他の事業本部からも強力なご支援をもらいました。

3年前と比較すると50名近くの正職員

が減少しており、契約職員の人達とこれをカバーしていくマンパワーの確保に外国人介護士（フォールリンススタッフ）の陣容をそろえました。

来日が遅れていた特定技能資格者は4月以降に来園して、6月時点では約70名となりました。

空床ユニットの解消に向け、正職員との連携がスムーズとなるよう一部人事給与制度の改正も検討し、強力な取り組みを行います。

至誠ホーム収支計算書概要

(2021年4月1日～2022年3月31日)

単位：千円

	介護保険事業	その他の事業	合 計
事業活動収入	2,901,903	320,445	3,222,348
事業活動支出	2,845,306	387,157	3,232,463
事業活動資金収支差額	56,597	△66,712	△10,115
当期資金収支差額	△23,000	△27,565	△50,565

※本部会計を含む

至誠ホーム借入金状況

(2022年3月31日現在) 単位：千円

借入先	期末残高
福祉医療機構	2,407,051
金融機関	532,272
合 計	2,939,323

高齢者を元気に過ごすために!! 専門職がワンポイント!!

熱中症予防

梅雨が明け猛暑が続いています。今の夏は大変に暑く、高齢者には特に注意が必要です。そこで心配されるのが熱中症です。

高齢者が熱中症になりやすい理由として、高齢者は若年者よりも体内の水分量が少なく、成人の場合、体重の約60%が体液で占められ、主に体温調節や栄養素の運搬など生きるために必要な働きを担っています。しかし高齢になると水分を蓄えておく筋肉量が低下するため、体液は体重の50%にまで減少します。加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。また暑さに対する体の調節機能が低下します。

昨今の猛暑で、熱中症による死亡事故が報告されています。約9



割は65歳以上の方です。

予防法として、エアコン・扇風機を上手に使いましょう。部屋の風通しを良くし、涼しい空気を入ましよう。できれば、部屋の温度・湿度を確認しましょう。

屋外で人との十分な距離がとれていない時は、マスクをはずしましょう。ウィルス感染対策は忘れずに。暑い時は無理せず、外出する場合は涼しい服装で日傘、帽子を使いましょう。

こまめに水分補給をしましょう。1日1.2ℓを目安に、入浴前後や起床後もまず水分補給を。大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに。

喉の渇きを感じる前に水分をとることが大事です。



医務室 實川 勇治

令和4年4月～令和4年5月 ※ GH：グループホーム

施設名	事業名	一般V	V体験	計	累計
至誠特別養護老人ホーム	特 養	16	0	16	16
至誠ホーム アウリンコ	特 養	5	0	5	5
	通所介護	2	0	2	2
生活アクティビティ		4	0	4	4
至誠和光ホーム	軽費老人ホーム	0	0	0	0
至誠ホーム スオミ	ケアハウス	0	0	0	0
	G H	0	0	0	0
至誠コミュニティ ケアセンター	いこいの場	0	0	0	0
至誠調布若葉 ケアセンター	通所介護	0	0	0	0
	G H	1	0	1	1
至誠調布柴崎 ケアセンター	通所介護	0	0	0	0
至誠ホーム オニ	特 養	0	0	0	0
	ショート	0	0	0	0
	看護小規模 多 機 能	0	0	0	0
至誠ホーム キートン	特 養	101	0	101	101
	通所介護	18	0	18	18
至誠柏一 ケアセンター	通所介護	12	0	12	12
至誠ホーム ミナ	小規模多機能 居宅介護	30	0	30	30
	特 養	0	0	0	0
	G H	0	0	0	0
至誠国分寺 ケアセンター	通所介護	6	0	6	6
計		195	0	195	195

	事 業 内 容	4月	5月	累計
自主事業	ふれあい夕ごはん事業	312	286	598
	利用者数	29	26	55
	保養ステイ事業（和光）	16	15	31
	保養ステイ事業（スオミ）	4	0	4
	通所介護（至誠アクティブセンター）	60	54	114
短期入所 生活介護	至誠ホームアウリンコ	219	288	507
	至誠ホームキートス	270	265	535
	至誠ホームオンニ	63	66	129
通所介護	至誠ホームアウリンコ	512	523	1,035
	調布若葉ケアセンター	639	657	1,296
	至誠キートスケアセンター	839	859	1,698
	至誠柏ケアセンター	713	715	1,428
	至誠国分寺ケアセンター	515	507	1,022
訪問介護	至誠コミケアセンター	710	695	1,405
	至誠キートスケアセンター	611	599	1,210
小規模多機能	至誠ホームミンナ	480	496	976
	至誠ホームオンニ	270	265	535

※利用延日数

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)

令和4年4月1日〜令和4年5月31日

柴田道子 蔵田郁枝 古林昌子
大古春子 (有)ハビリーサービス
大沢英一 井田礼子 木宮和子
寺本雅信 石橋京子 及川悦子
及川清一 松本孝子 清水悦子
前田金属工業(株)代表取締役社長前田聡一郎
土方一成 山岸勝喜 竹内美幸
(株)サポートジャパン 油井浩二
酒井敦子 大塚千恵子 渋谷まさみ
大山一 岡田勝広 益子総一郎
武内俊一 武内美智子 内田 務
篠田紀子 師岡幸太郎 師岡邦臣
師岡恵美子 高橋明子 高橋雪子
坂 幹子 浅見富江 尾形勝子
大橋とし江 谷口一美 桑原一雅
高野依利子 (有)小野印刷 小野優
若松京子 山下清超 以上45名

後援会加入の お 願 い

皆様方の温かいご支援とご協力を
お願い申し上げます。
お申し込みは下記事務所へ

至誠ホーム事務局 立川市錦町6-28-15 TEL. 042-527-0031
至誠ホームキートス 立川市幸町4-14-1 TEL. 042-538-2323
至誠ホームミナ 国分寺市並木町3-12-2 TEL. 042-300-3700

会 費 2,000円以上
会 長 梅 田 春 生



《振込口座》 ゆうちょ銀行
口座番号: 00120-9-32523
口座名: 高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会

至誠ホーム
オンブズマン
テルヴェ!

お手紙コーナーを ご存知ですか？

至誠ホームでは、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

苦情や要望を伝えたいとお考えの方は、至誠ホームの各施設内に設置してある「お手紙ポスト」や、利用者相談委員会専用電話をご利用下さい。直接職員にお声かけいただいても結構です。

お手紙は週1度回収し、対応を検討したうえで、所属の施設長より回答させていただきます。また、その回答は施設の掲示板にて皆様の見える場所に公開しております。

利用者相談委員会は原則年に2回開催している第三者委員による専門委員会です。そこでは、お受けしたご意見とその対応についての検討がなされます。頂戴したご意見は真摯に受け止め、ホームにとつての貴重なご意見として承ります。

また、お申し出なさる方のご意向を最大限尊重し、個人情報保護や場合によっては第三者委員への報告が不要な場合などのご希望にも、柔軟に対応させていただきます。ただいております。ご要望や苦情だけでなくこんな点が良かったといったご意見もいただければ、励みになります。

今後も皆様とよりコミュニケーションを深め、信頼の関係づくりに努めてまいりたいと考えております。ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター 042(538)2339
立川市にしき福祉相談センター 042(527)0321
国分寺地域包括支援センターもとまち 042(401)0035
国分寺地域包括支援センターなみき 042(300)3702
国分寺地域包括支援センターほんだ 042(300)2339
調布市地域包括支援センター至誠しばさき 042(488)1300

住民主体の地域活動の様子

国分寺地域包括支援センターほんだ 矢羽々 真利子

国分寺市内には住民主体の様々な活動があります。

市の一般介護予防事業「集いの場」暮らしを拡げる10の筋力トレーニング」も住民主体で運営しています。平成27年度より市と共に地域包括支援センターは黒子となって、立ち上げや継続の支援を行って参りました。

現在市内に31グループがあり、総数368名の住民が週1回、それぞれの「集いの場」で筋力トレーニングに励んでいます。

でいます。

昨年度から市は、介護予防活動にちよこつとだけ別分野の活動をプラスした「ちよいたし事業」を取り入れています。市の主催する会議や研修に介護予防推進員、地域リハビリ担当、地域包括支援センターも参加して話し合いを重ねてきました。そして、10の筋力トレーニングのように、運動を行っているグループに介護予防推進員が栄養や口腔プログラム、頭の体操になるプログラムなどを伝えていきます。これによってグループ活動のマンネリ化防止と活性化、ならびに介護予防推進員の活躍の場にもなっています。

高齢者が個々に有する能力を発揮して、住み慣れた地域で尊厳のある自分らしい日常生活が安心して継続できるよう、地域包括ケアシステムの進化・推進を図っていきます。

至誠ホームのサービスに関する ご意見・ご要望・苦情の窓口

〒190-0022
立川市錦町6-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話 042(527)0374
FAX 042(527)2646